



実りある年へ

みんなが元気に輝く

たくましいまち 岡谷

岡谷市長 今井 竜五

あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

長引く景気低迷の影響を受け、地方自治体を取り巻く環境は、いっそう厳しさを増しております。製造業を基幹産業とする岡谷市においても、景気や雇用回復に向け、緊急経済対策に取り組むなか、昨年4月より「第4次岡谷市総合計画」がスタートし、「みんなが元気に輝くたくましいまち岡谷」の実現に向け着実な一歩を

踏み出したところであります。過去に経験したことのない経済危機に直面し、市税の大幅減収は避けられない状況のなか、予算編成においては真に優先すべき事業の選択を行い、産業振興、子育て支援、安定した行財政基盤の確立などに取り組み、新たな発想や感覚を取り入れた市民起点の行政をさらに推進し、将来に夢と希望が持てる、安全で安心して暮らせる特色あるまちづくりを進めてまいります。

病院事業に関しましては、大変厳しい状況のなか、市民の皆様からも多くの声をいただいておりますが、この地域の医療を守り、市民病院の存続をしていくためにも、病院統合を進めていかなければならないことから、その過程とする施設集約の実現により4月以降の診療体制を整えるとともに、市民の皆様の信頼と期待に応える統合新病院の実現に向けて職員一丸となつて取り組んでまいります。

温室効果ガスの削減目標が大幅に引き上げられ、エネルギーの無駄を排除する取り組みや自然保護活動などが活発な昨年、新年度から家庭ごみ等有料化、その

他プラスチックの分別がスタートいたします。日常生活での環境対策として、ごみの発生抑制とリサイクルの推進、排出するごみの量に応じたご負担、環境やごみに対する意識改革などを目的に、地球温暖化防止、環境の保全に取り組んでまいります。

世界に誇れる美しい自然景観や、シルクの歴史文化を後世に語り継ぐ近代化産業遺産など、多くの観光資源が市内随所に存在しています。これら貴重なまちの財産を活用しながら、岡谷の魅力をたくさんの方に伝える事業を充実させ、活力とにぎわいを創出してまいります。

混沌とした時代だからこそ、市民の皆様と行政の協働による市民総参加のまちづくりを力強く推進し、さらに輝かしい飛躍を遂げる年となるよう全力を傾注してまいります。

迎えた新年が、市民の皆様にとりまして幸多き一年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

平成22年 元旦

◎特集1

家族で正月を遊ぶ

おかや年中おたのしみ双六

すごろく

「お正月にはたこあげて、こまをまわして遊びましょう♪」…
正月を待ちこがれて心がウキウキしていたころ、伝統的な遊びに興じていた懐かしい時代を、少し思い出してみませんか。正月遊びはいろいろありますが、家のなかで楽しむハレの遊びといえば、双六、福笑い、カルタなどが代表格。少年少女雑誌の正月号には、双六の付録がついていて、「あ、行き過ぎた…」などと気をもみつつ楽しんだこと、きっとあると思います。…というわけで、今年の正月のテーマは、双六コミュニケーション。さあ、肩寄せ合ってにぎやかに、福々しい遊びを始めましょう。老若男女、みんなそろって童心に返り、広報おかやオリジナル「おかや年中おたのしみ双六」をお楽しみください。

のしみすごろく

四



寒のうなぎで
元気を出して！
2つ進む。

三

すね湖太郎



御神渡り。
厳寒の湖上に刻むは
恋路かな。
偶数の目なら、1つ進む。

二



白鳥も羽を広げて春を舞う。
レッツ・ダンス！
みんなの前でダンスを披露。

一



初日の出、
富士の雄姿を塩嶺より拝む。
♪ふじの山を歌う（歌詞は6
ページ参照）。知らない人は家
族に助けてもらいましょう。

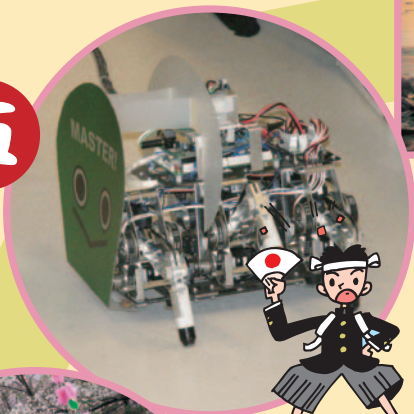
ふりだし

春は来にけり。
お正月。



遊びをせんとや生まれけむ
戯れせんとや生まれけん
遊ぶ子どもの声きけば
わが身さへこそゆるがるれ
「梁塵秘抄」より

五



ものづくりフェアに出かけ、
がんばっている
地元企業に拍手！
三三七拍子をする。

六



桜まつり、
花よりきれいと
ほめられる。
お花見の宴で1回休み。

七



小鳥バス、
小鳥のさえずり気持ちよし。
早起きは三文の徳で3つ進む。

八



白、赤、ピンクの大競演。
鶴峯公園つつじ祭り。
市内の近代化産業遺産を
鶴峯公園以外で3つ答え
る。答えられない時はふ
りだしに戻る。

九



塩嶺王城パークライン
10マイルマラソン大会。
はりきって走ったので、
疲労回復まで1回休み。

おかげ年中おた

あがり

年取りで家族団らん、
締めくくり。
暮れてめでたし良き一年。



元気が一番、
健康づくりのつどいに参加！
立ち上がって、ラジオ体操。



盆休み。
精霊を迎え
供養する。
花火を見ながら
1回休み。

十三



どどん、どどん「太鼓まつり」。
エアパフォーマンスで太鼓演奏。



十二



芸術の秋その1。イルフ童画館で
武井武雄の世界にふれる。
イルフの意味は？
わからなかったら、ふりだしに戻る。

十五

きつね祭りだ、街へくりだせ。
ものまね、動物まね、ダジャレ、
などでみんなを笑わせて。



十一

十

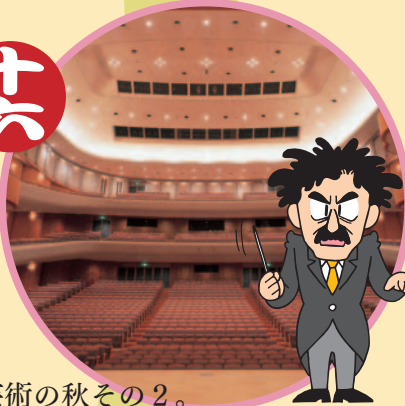
雨さえも美の演出か、
小坂公園あじさい祭り。
梅雨明けを待つ間、3つ戻る。



出早公園で、もみじ狩り。
紅葉ふわりと風に乗る。
奇数の目なら、2つ進む。

十七

芸術の秋その2。
カノラホールでクラシック鑑賞。
心地よい音色にうっかり居眠り…
1回休み。



十六

岡谷温泉ロマネット、
温まって極楽極楽！
温かいものを飲む、
または食べてみんなどで一服する。

十九



いやなことはすっかり忘れて「忘年会」
即興でさあ、一芸。
大喝采なら大上がり（1つ進む）！



十八

初すべり、す〜いすい。
やまびこスケートの森。
すってんころりん、4つ戻る。



双六の由来

2個のさいころを振り、最大値である6のゾロ目(双方とも6)がいかに出るかによって競う「盤上双六」をルーツに、江戸時代になって絵双六が発達。使うさいころは1つですが、なぜか双六という名前で定着していきました。双六は、年末に「双六売り」が売り歩き、人気の浮世絵師などが作った多色刷りの美しさと時代や流行が反映されたおもしろさから庶民の間に広がり、毎年新しいものを買い求める習慣が根付いたようです。明治以降は印刷技術の発達や大正ロマンのさし絵画家らの活躍もあって、絵双六(現在の双六)は今日に至るまで連綿と受け継がれてきました。最近のコンピュータゲームのロールプレイングなどにも、案外、双六の表現や手法、伝統が息づいているのかもしれないね。

武井武雄作のすごろく
「ねずみのあふりかりよこう」
キンダーブック 1960年1月号



おかや年中おたのしみ双六 参考

一 「ふじの山」
あたまを雲の上に出し
四方の山を見おろして
かみなりさまを下に聞く
ふじは日本一の山



もつと歌を歌いたくなった人はどうぞ!



♪「二月一日」
年のはじめの ためしとて
終わりになき世の めでたさを
松竹たてて 門ごとに
祝うきょうこそ たのしけれ



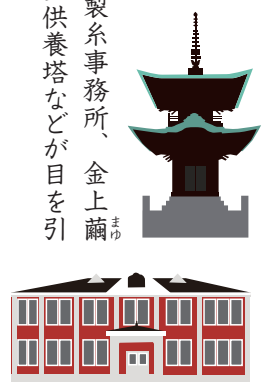
三 うなぎのまち岡谷発祥の「寒の土用丑の日」は日本の記念日にも登録されています。うなぎを食べて健康&スタミナアップ、冬の寒さを乗り切りましょう。

六 横河川の桜並木は、全長4キロ。昨年は「あるき太郎・花回廊」も実施されましたね。お散歩に良し、親水公園でのんびりも良し。由緒ある成田公園(近代化産業遺産)には、ソメイヨシノのほかに紅シダレザクラなどもたくさん植えられています。

七 小鳥バスは、5月、6月の毎日曜日に運行。塩嶺小鳥の森でボードウォッチングを楽しみましょう。

八 ◆岡谷の近代化産業遺産：鶴峯公園の近くには、旧片倉組事務所、成田公園、旧林家住宅など。市の中心部では、旧岡谷市役所庁舎、

旧山一林組製糸事務所、金上まわ蔵倉庫、蚕霊供養塔などが目を引きます。
30種3万株のつじが植えられている鶴峯公園のつじ祭りは、毎年5月上旬から中旬に開催。



十五 ◆イルフの意味：フルイ(古い)の反対で「新しい」。武井武雄の造語です。
イルフ童画館では、武井の仲間である日本の童画作家の作品ほか、世界的な人気絵本作家、モーリス・センダックのコレクションも必見ですね。(今号20ページに関連特集があります)

十七 出早公園の植物は、カエデを中心に240種。紅葉のほか、4月下旬には可憐なカタクリの花が、盛夏には色鮮やかなキツネノカミソリも目を楽しませてくれます。また、紅葉の名所としては、塩嶺御野立公園もはずせません。

十八 岡谷は、日本における近代スケート発祥の地！伝説あるスケート文化をみんなで継承していきたいですね。

ゆつくりできる正月は、家族の時間や人の心のきずなを大切にできるとき。みんなが新年を喜び合い、なごやかに過ごしたいものです。軽く身体を動かしたり、少し頭を使いなから、ふるさとを再確認する「おかや年中おたのしみ双六」が、みなさんの楽しいコミュニケーションのお役に立てば幸いです。